

# 寶林精舎

《題字・森神紫陽》

## 第45號

平成 19 年春発行

一部単価 135 円 (非売品)

正定寺花園会広報  
発行所

〒879-3104

大分県佐伯市直川大字  
仁田原 寶林山正定寺内

TEL 0972 (58) 2190

FAX 0972 (58) 2192

隠寮 0972(58)2195

URL <http://www.saiki.tv/syojoji/>  
e-mail [shoji@saiki](mailto:shoji@saiki)

住職 寿山士朗

新春の檀信徒總會において、本年中に米寿を迎えられる七名のみなさまへ、柳井道則会長（檀徒総代）より、ご本山管長さまの祝詞と記念品が渡されました。又、新成人となられた十八名の方々へもご本山からのお祝品をお渡しいたしました。

当日は、二百五十名の参拝者が本堂に会して、総代役員が一人一人のお名前を読み上げると、本堂からお祝いの言葉や拍手が聞かれました。

都合で欠席なされたみなさまには、地区世話人さまから届けていただき、直川苑に入所なさっている檀信徒には、さっそく会長が出向いてお祝いの言葉を述べました。

後日、『お祝いをありがとうございました』と新成人から丁寧なお礼の電話を頂いた総代役員も大人になった子供たちの笑顔を思い浮かべうれしく感じたと話していました。

### 米寿のみなさん

後藤 政子さん（野の内）  
渡辺キミエさん（岡 山）  
甲斐キクエさん（佐伯市）  
川野 君江さん（野の内）  
柳井 昇さん（久留須）  
安藤 文江さん（久留須）  
矢野 晴雄さん（中道）

### 新成人のみなさん

山畑 友美さん（岸の上 鳴海 勇太さん（尾 浦）  
立箱 大翼さん（神 内 木下 真美さん（尾 浦）  
柳井菜方子さん（市屋敷 吉内 佑介さん（江河内）  
桜井 祐未さん（岸の上 長田 恵さん（大分市）  
小野由加里さん（内 水 久保田輝樹さん（大 鶴）  
松田 幸太さん（神 内 杉野 祥さん（久留須）  
甲斐 早織さん（大分市）御手洗佑哉さん（杵 杭）  
五十川鮎子さん（横 川）實戸美穂子さん（岸の上）  
安藤恵里子さん（福岡市）御手洗法子さん（杵 杭）

## ～米寿のお祝いと新成人のお祝い～



体調をこわして直川苑に入苑している矢野晴雄さん(米寿のお祝い)



学生の娘さんに代わって(成人祝)



柳井道則総代会長の挨拶

〈家族みんなで読みましょう〉

# 新春年中行事 一正定寺大寒大般若会一 大勢の参拝者を迎えて

新春二十日に

行われた大般若会に  
大勢の参拝者

大般若会とは…

孫悟空を同伴に連れ、遙か天竺（インド）に經典を求めて旅をする三蔵法師。

あの有名な西遊記は三蔵法師の徳を讃えた物語です。

三蔵法師は、正しくは〈玄奘三蔵法師〉と云う中国の实在の人物です。

三蔵法師により伝えられた沢山の經典の中に、あの有名な《般若心經》の基になった「大般若波羅蜜多經六百卷」があります。

法師が長い年月を費やして翻訳されたこの經典は、中国を初め日本でも古くから除災招福の功德があるとされています。

正定寺では、元禄八年（一六九五）に第五世活門和尚が新春一月二十日の大寒に法要したのが始まりとされています。爾来、三百年の間、厄除け法要として続いています。



導師は六百巻中の第五七八巻目（理趣分經）を唱える



参拝者は「般若（知恵）の風」をいただく



お札は、六十億四千万字にのぼる「大般若波羅蜜多經六百卷」の祈禱札です。  
玄関など人の出入りする場所にお祀り（張る）して、お札が家内を見渡し、お札の下を行き来して、大魔を払うように致します。

和尚さん方は「転読」と言う教典の唱え方で、  
一卷一卷を丁寧にお供養して参拝者にその功德を与えます



〈家族みんなで読みましょう〉

# 裏方で支えるー正定寺大寒大般若会ー

## 大勢の世話人・女性部



お接待を頂く参拝者



受付をして頂いた地区の世話人さん



事前の準備から当日の檀信徒へお接待のお世話をしていたいた花園会女性部



にぎやかな餅投げ



総代の特別志納で檀信徒のみなさんに喜捨される「くじびき」  
1等は洗濯機・2等は電子レンジ・3等は整理ダンスでした

〈家族みんなで読みましょう〉

## 檀信徒へのお知らせ



〈新しく整備された祖師塔〉



〈以前の祖師塔〉

**【歴代祖師の墓塔】**  
 天正七年（一五七九）の正定寺ご開山利翁和尚から平成十八年（二〇〇六）第二十二世義弘和尚に至る祖師塔が整備されました。  
 元禄年間に本堂裏から現在の場所にお墓が移されて、明治に一度整備されましたがこのたび閑栖和尚遷化に伴い百三十年ぶりに各祖師塔が再び整備されました。

### 【本堂葬儀について】

年間の葬儀における「葬儀場所」の多くは「自宅」や「斎場」です。正定寺本堂での葬儀は年間2・3件ほど行われています。

昨年から正定寺本堂での葬儀は「儀式」は本堂で、「お斎膳」は位牌堂となっております。位牌堂には約60膳が配膳できます。全て「仕出し業者」によって行われますが、業者によっては料理を届けるだけで配膳を行わないお店もあります。

配膳を行わない業者の場合は「隣保（地区女性）」の手伝いと別途費用が必要になります。

駐車場は「遺族・親族」は寺院境内駐車場が使えますが、会葬者の駐車場は「仁田原公民館」になります。事前に許可をとって隣保の方に配車や誘導をお願いしてください。（※国道10号線沿いの空き地は私有地なので許可が必要です。）

正定寺本堂を使用して葬儀を行った檀信徒は全体の約半数です。檀信徒の多くは現在でも正定寺本堂で葬儀を行う習慣はありませんが、位牌堂が整備されたことと「葬祭業者」の手配で会葬者の多少に関係なく本堂葬儀が今以上に対応できるようになりました。

### 《正定寺花園会役員名簿》

花園会会長（檀徒総代）	柳井道則
花園会役員（檀徒総代）	小野永生
花園会役員（檀徒総代）	柳井孝義
花園会役員（檀徒総代）	甲斐照光
花園会会計・事務局	村西栄二
花園会女性部部長（第二部女性部副部長）	矢野侃可
花園会女性部副部長	竹下好子
花園会女性部副部長	安藤リヨ子
花園会女性部会計・事務局	川野久美子
花園会青壮年部長（第二部青壮年部長）	小田木聖孝

### 《正定寺花園会地区世話人名簿》

内水地区	戸高 浅生	柗杭地区	御手洗 哲
岸の上地区	櫻井 米土	上の地区	小野美智治
細川内地区	長田小太郎	柚の原地区	岡田 喜敏
黒岩地区	小野 力	大鶴地区	久保田キヨエ
羽木蟻地区	大竹 良一	神の原地区	鴨尾 利夫
神栗地区	平井 均正	市屋敷地区	柳井 則幸
堂師地区	阿部 英治	野の内地区	後藤 保代
立長地区	安藤 美喜	中道地区	安藤 健辞
吹原地区	高橋 慶太	久留須地区	大司 八郎
竹園地区	吉田 禮子	豊・中津留地区	水久保光夫
江河内地区	吉田 勇	尾浦地区	木下保治郎
佐伯地区	仲宮 哲男		
花園会会計監査委員	御手洗 豊喜		
花園会女性部会計監査委員	阿部 英治		
花園会女性部会計監査委員	久保田 キヨエ		
花園会女性部会計監査委員	小野 明美		

### 【忘れ物】



大般若会（1月20日）の参拝者で「革を履き違え」た方がいます。右の26cmのワーカーキングシューズ（紺色）が残っています。「革靴」を間違えて履いて帰った参拝者の中でお気づきの方はお寺まで連絡をお願いします。

### 【本山に上洛いたします】

5月21日から28日まで、佐伯養賢寺・黄龍窟老師の開堂及び宿坊・大心院開基法要で上洛いたします。期間中のご法事をご配慮してください。  
 葬儀の場合は京都から帰山いたします。

〈家族みんなで読みましょう〉

## 春のお彼岸会及び初午法要

3月25日(日)午後1時半より位牌堂で春のお彼岸法要と初午法要が行われました。

年中行事である初午会(稲荷祭り)は毎年旧の初午の日に行われ、本年は「本山特別布教」と同日になりましたので、合祭して営まれました。



参拝者には、「茶吉尼  
白晨狐王菩薩」の御札が  
渡されました。

正定寺の鎮守さんは、「お稲荷さん」と「弁天さん」です。正定寺の「宝林稲荷」のご神体は「巾着(財布)」です。



### 宝林稲荷の由来

正定寺のお稲荷さんは、享保2年(1717)に正定寺第八世住職の寛道崇廣和尚さんにより建立されました。今から290年前の事です。

禪宗では寺院の鎮守さまとしてお祀りされています。このお稲荷さまの正式なお名前を「寶林茶吉尼白晨狐王菩薩」と云います。

その菩薩様は、「巾着」に姿を変えてお祀りされています。

嘉永3年(1850)の「正定寺年中行事」に「二月初午之日小豆飯添菜献膳之事」と記されています。

現在お祀りされている場所は、お稲荷様のお堂が建っていたので、今でも「堂屋敷」と云う地名です。旧暦初午の日に法要致します。



午後2時から本堂では、60名の参拝者へ島根県平田市大龍寺副住職「本山布教師 岩浅 慎龍和尚」さまより『請う、其の本を務めよ』と題して法話が行われました。

〈家族みんなで読みましょう〉

# ◎第4回正定寺杯グランドゴルフ大会◎



3月25日(日)心配された天気も晴れて、40名の参加者で「第4回正定寺杯GG」が行われました。

柳井孝義総代の挨拶に続き矢野侃可女性部部長の挨拶・直川苑山中清さんの歓迎挨拶で競技が始まりました。



ホールインワンも  
続出!



優勝は染矢邦正さん(新中)に栄冠が輝く!



準優勝は  
山田マキエさん(鶴見)



三位は  
矢野 薫さん(久留須)

<家族みんなで読みましょう>